# 除雪は地域の協力で

## ――防災に備え冬の道路確保を――

先頃、今年の冬の長期天気予報が発表されましたが、それによると北陸地方では雪の到来は早いものの一月過ぎからは穏やかな日が続き「暖冬」ということでした。はたしてこの予報があたるのでしょうか……そう願いたいものです。

村でも例年のとおり通勤通学路線を確保し、日常生活に支障のないよう道路除雪や、防災対策について体制を整えています。そこで例年見られるのが道路上での物件放置や自動車の駐車です。これらは除雪作業に支障をきたし、通勤通学の確保も思うにまかせないことがあります。また、こんな時に若し火災が発生した場合消防車の出動が遅れ、とりかえしのつかないことにもなりかねません。消防対策とあわせてみんなで協力しあいましょう。

**一、道路に自動車や物を放置しないでください**

除雪車の巾は三㍍以上もあって、これが通行するにはかなりの巾員を要します。

このことから自家用車などが駐車してあると通過することができず、通勤通学路の確保が間にあわず、多くの方々に迷惑をかけることになります。

また、夜間作業が多い関係から車の損傷事故の原因になりますので駐車や放置はしないでください。

**二、除雪車が通過する際**

雪が意外に遠くまで飛ぶのと、除雪巾を広くとりたいがため、道路端のこわれ易いガラス等は、予め防護柵を設けておいてください。

**三、一旦除雪された雪を再び道路上に投げ出さないでください**

消雪促進とはいい自転車やバイクの通行が非常に危険になると共に自動車のスリップ事故のもとにもなりますのでやめてください。

**四、屋根からおろした雪**

交通の支障にならないよう各自で充分なあと始末をお願いします。

機械除雪が出来ない小路については、人力除雪を行う等のご協力をお願いします。

除雪車の通った後の世帯ごとの出入口は、各自で除雪してください。

除雪準備はＯＫ

**◎降雪前に樹木の枝切りを**

例年、除雪車の通行に大きな支障となるのが道路上に垂れ下った竹や木の枝です。

除雪車はたいへん車体が高いので、ふだんは気にしない竹や木の枝も丁度窓やバックミラーに引っかかり、破損事故や立往生もしばしばの現状です。雪が降る前に道路端の樹木を点検し垂れ下りそうな枝は切りおとす等の措置をお願いします。

特に道路上に出ている竹や木の枝で、地上四㍍以下のものは、必ず切り取っていただきたいものです。

**◎冬期間の駐車禁止区域設定**

一月一日から二月末日までの間、県の公安委員会の指定で駐車禁止となる道路があります。注意して下さい。

**◎踏切りの規制**

**車輌通行止**

冬期間における列車の安全運転確保のため、十二月十五日から、来年三月十五日まで二本木地内の踏切りが次のとおり規制されます。

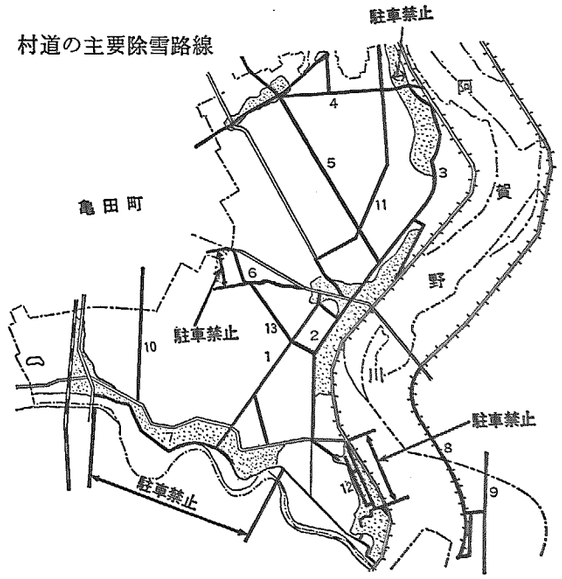
一、第2二本木踏切（山崎製パンのところ）車輌通行止、遮断機使用停止、非常ボタン使用停止

二、第3二本木踏切（柴田屋加工紙裏及び日水踏切）敷板撤去、車輌通行止。

その他の地区内道路は、駐車すると、無余地違反になります。

（図面参照）

村道の主要除雪路線




### 除雪計画路線

主要幹線――村有機械で実施するが一部建設業者に委託

地区内道路――建設業者に委託

国道49号線――建設省担当

県道（新潟～横越線、酒屋～沢海線、大江山～五泉線、沢海～荻島線）―新潟県担当

村道のうち、次の箇所は、工事のため除雪できませんのでご了承下さい（川根谷内地内、旧県道大曲から農協倉庫前まで）



村内駅伝マラソン

# 横中バスケットCチームが優勝

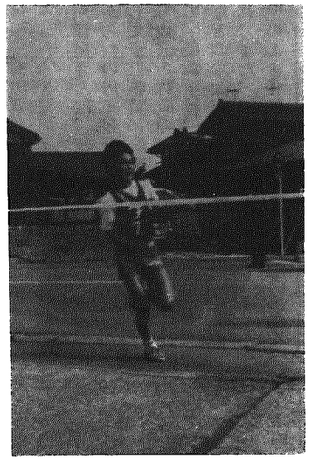
## 横越下スポーツク健斗及ばず

第四回村内一周駅伝マラソン大会が十一月二十三日公民館主催で行われ、横中バスケット部Cチームが一時間十二分六秒で優勝しました。

今年の参加チームは昨年より一チーム多い十八チーム、中でも横中の各クラブの選手十一チームの参加がめだち、昨年優勝した沢海クラブや横越下スポーツクラブにどこまで健闘できるか注目されていました。

午前十時二十分、横越農協前を一斉にスタート、昨年と同じコースで村内一周十九・六キロメートルを一チーム七名でゴールをめざしました。

十二キロ地点の横越下地内まで終始トップで走ってきた横中バスケット部Cチームはここで横越下スポーツクラブに抜かれ、その後この二チームが抜きつ抜かれつのデットヒートが続き、優勝のゆくえは最終区間の県道赤道線二・五キロにしぼられ、横越下スポーツクラブの加藤慶三君と横中バスケット部Cチームの藤田直弘君との斗いとなりました。それまで二十メートル差を付けていた加藤君は約十八キロ地点までくると首を大きく左右にふりはじめペースが落ちてくるのに対し、徐々に差をつめてきた藤田君がこゝで一気に抜き約三十メートルの差をつけ、農協前にゴールインしました。



優勝した横中バスCチーム
アンカーの藤田直弘君

優勝　横中バスケットボール部Cチーム　一時間十二分六秒

二位　横越下スポーツクラブ　一時間十二分二十秒

三位　山崎製パンチーム　一時間十三分二十一秒

全国商工会珠算検定

# 石井さん見事

## 1級に合格

さる十一月十五に第五十九回全国商工会珠算検定試験が横越小学校で行われました。

当日の受験者は、地元横越村六十三名、亀田町四十一名新潟市二十一名、新津市十六名、計百四十一名が集まり練習で鍛えた腕を試しました。

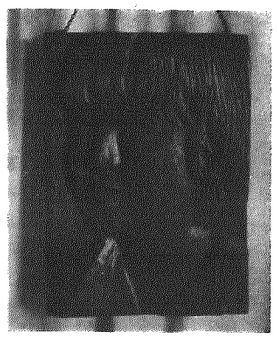
その結果、一級から八級まで七十七名が合格、五十四・六％の合格率でした。この合格者の中に本村の石井陽子さん（小六年）が見事一級に合格しました。

**村内合格者**

一級　石井　陽子（六年）
三級　石井　健一（五年）
〃　佐藤　裕子（〃）
三級　小林　良子（六年）
〃　小日山一枝（〃）
〃　熊倉　孝作（〃）
〃　大森　一美（〃）
〃　小畑千佳子（〃）
〃　宇野　玲子（〃）
〃　石井　里子（〃）
〃　今井　智孝（〃）
四級　茅原　正博（四年）
〃　鈴木　直美（〃）
〃　横山　ヤイ（一般）
六級　五十嵐敏則（四年）
〃　谷内田順子（三年）
〃　藤崎　忠元（四年）
七級　岩崎　豊（三年）
七級　高橋　町子（三年）
〃　長谷部由美（〃）
〃　野村　要（四年）
〃　長谷部幸恵（三年）
〃　青木　雅美（四年）
〃　中村　珠美（二年）
〃　原田　えみ（〃）
八級　阿部佐緒理（三年）
〃　八幡　理絵（〃）
〃　別所　静香（〃）
〃　風間　拓也（〃）
〃　石井常次郎（〃）
〃　畔上　洋一（〃）
〃　山沢　智架（〃）
〃　五十嵐政子（〃）

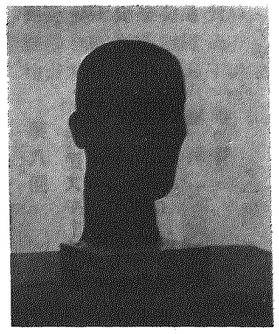
# こどもサロン

**友だち**
中学二年一組
由野弘美さん



〈評〉
木の板に大きく友だちの顔を彫りました。浮き彫りは、立体三平面の上に奥行をみせながら表現しなければなりません。
構図、各部のバランス、量感の表現のしかたが巧みな作品です。
（神田節子先生）

**頭像**
中学三年二組
桜井享君



〈評〉
心棒に麻ひもを巻きつけ、その上に特殊土をつけて作りました。
彫塑作品は絵画とは異なり、かたまりとしてのとらえ方が大切です。
多少難点もありますが、大らかでしかも要所々々はしっかり肉づけされ、重厚な作品です。
（神田節子先生）